

子ども神輿渡御についての安全対策

子ども神輿渡御について、以下の安全対策を実施いたします。

トラロープ



運行スタッフ及び集まった大人に協力を要請し、車道を通行する際はトラロープを使用します。子どもの列が道路でふくらまないようにいたします。

トラロープ仕様

ロープ径9mm、長さ100mのトラロープを用意してあります。

休憩場所(大停止)10分程の休憩予定

水、ラムネを提供する大停止場所は辰巳商店街の広場、プラウドタワー公開空地、ゲート公園の3か所です。どこも車の通行がなく、広さが確保できる場所を選定しています。



子ども神輿渡御についての安全対策

休憩場所(小停止)3分程の休憩予定

子どもたちが拍子木をカチカチ鳴らして、お神輿の開始、終了を合図する休憩です。1回3分ほど。この小停止は歩道や団地内の道路を使用し、車道は使用しません。計画では12箇所。お神輿を支える人数や疲れ方、危険性を考慮して回数や場所は増やす可能性があります。車道を避けて実施します。



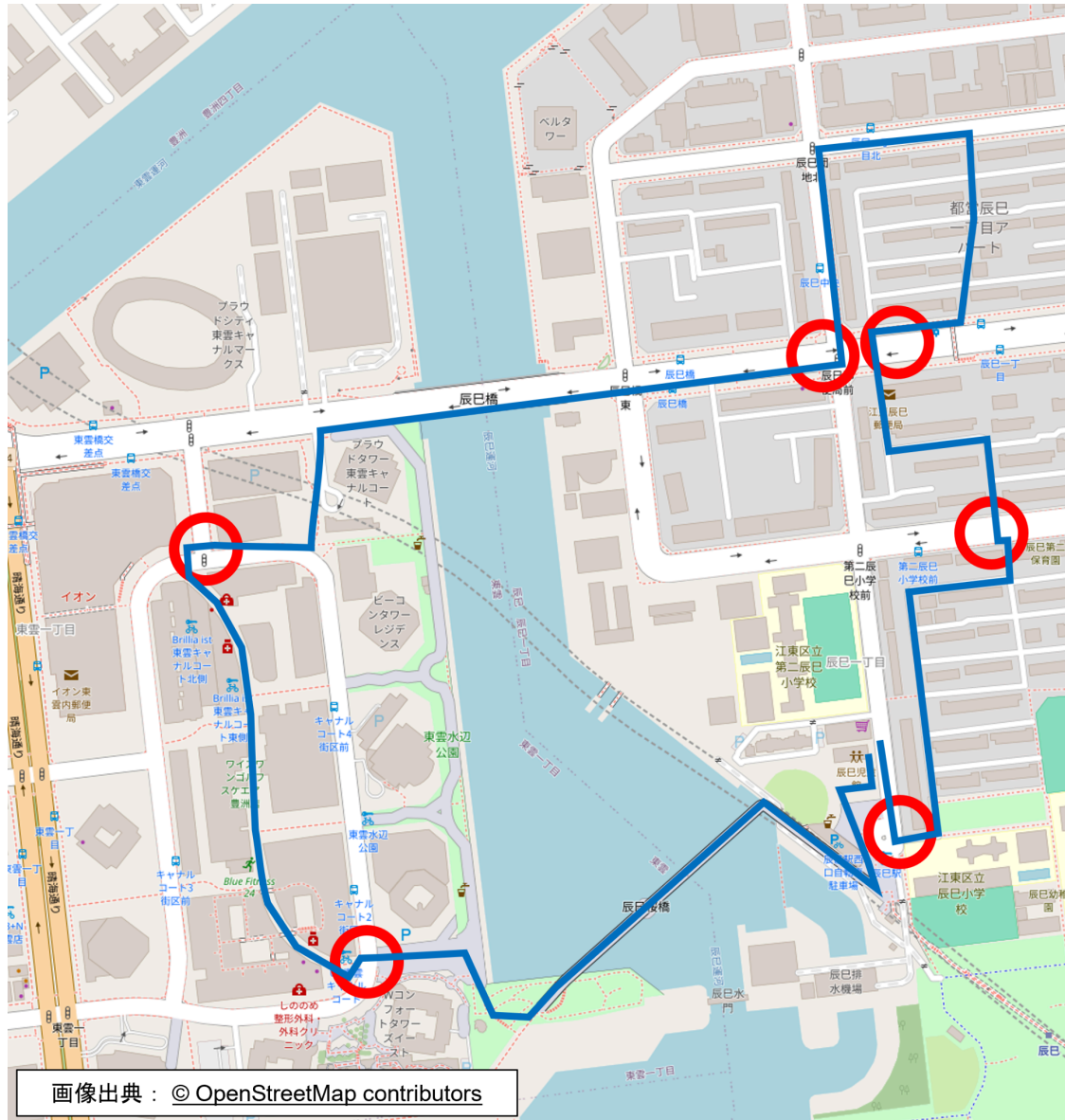
子ども神輿渡御についての安全対策

交差点、道路の横断での指導

数か所、横断歩道を使つての交差点、道路の横断があります。

交差点及び道路を横断する際は横断歩道を使用し、信号を守り、信号に余裕をもって行動します。

また、信号が変わりそうな際は神輿を急がせる、通行する車への合図、誘導を行うなどの対応をいたします。



子ども神輿渡御についての安全対策

子ども神輿のサイズ(スペック)

当委員会で使用する子ども神輿のサイズは以下の通りです。

華棒：2,725mm
脇棒：2,420mm
渡し棒：1,910mm
重量：各棒が約1kg～2kg

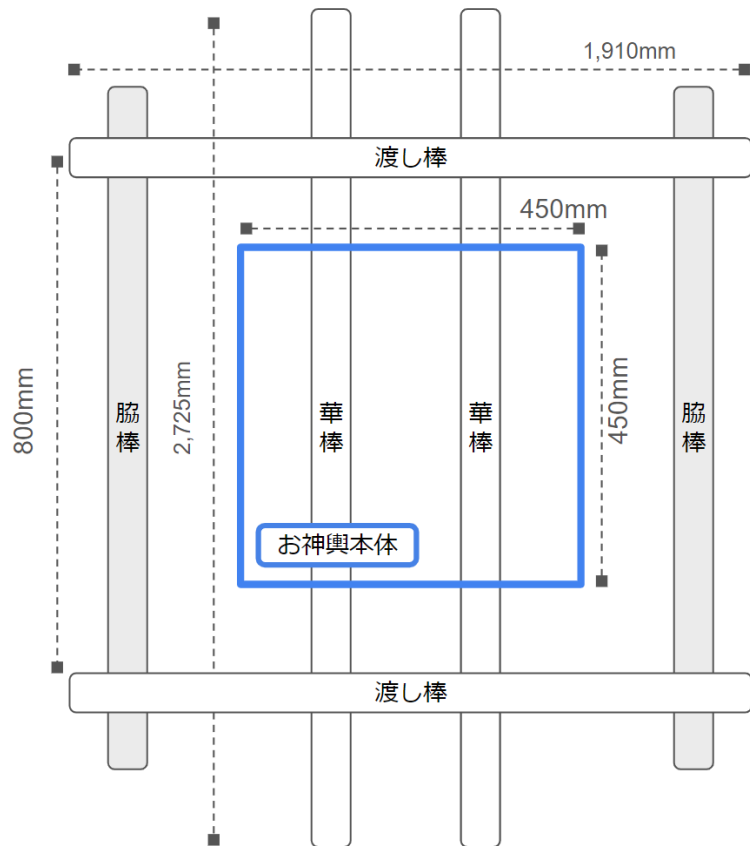
脇棒のダボ穴：800mm

お神輿本体

- 横：450
- 縦：450
- 重量：約30kg

作業道具

- 掃除機
- インパクトドライバー
- ダボガイド
- クランプ
- ドリル



人数

参加する子どもの人数：受付は60名を予定(途中での入れ替わりもあるものと想定)

付き添いの大人の人数：20名を想定

誘導員(スタッフ)：6名+付き添いの大人にもサポートを依頼

誘導員の計画

1名は水、神輿の休憩用の馬を積んだキャリーワゴンで先行します。

1名は神輿の先頭で指揮を執ります。

トラロープ及び子ども達の交通整理に最低2名(列が長い場合は真ん中にも誘導員を追加)

その他の誘導員は子どもたちの行進の安全確保を行います。